山野草を採るみなさまへ

No.073

有毒植物による食中毒に注意

先日、県内で野生のドクゼーによる食中毒が発生しました。(食用のセルとまちがえて採取)





※芽吹きの頃はもっと形が似ています。

! 食用と正確に判断できない山野草は 採らない! 食べない! 人にあげない!

食用植物と有毒植物は同じ場所に生えることがあるので、1本1本よく確認を!

り 過去3年(H22~24)全国で最も食中毒が 多かった有毒植物はスイセンでした。



まちがえやすい ニラの隣に生え ている例

その他、まちがえやすい有毒植物と食用植物

No.073

コバイケイソウ



オオバギボウシ

イヌサフラン





ギョウジャニンニク

▽県は今年も山菜の放射性物質検査を 実施しています。

4/12 時点、 県内で採取されたふきのとう(10 検体)、 ウルイ(3検体)を検査し、 すべて不検出でした。

参考)H24年の山菜の検査実績(すべて基準値未満)

·わらび 29 検体

・ふきのとう 26 検体

·たらの芽 19 検体

・こごみ 19 検体

·うど 18 検体

・他(ぜんまい、ウルイ、こしあぶら等)





